

教育民生常任委員会 摘 録

1. 開催日 令和2年12月14日(月) 第2委員会室
2. 出席委員 吉方明美委員長 近藤久子副委員長 谷口隆明 坂本義明 徳永泰臣 五島誠
3. 欠席委員 なし
4. 事務局職員 丸飯龍太議会議務局主事
5. 説明員 なし
6. 委員外議員 なし
7. 傍聴者 なし
8. 会議に付した事件

- 1 付託議案について(議案第165号 委員長報告について)
- 2 閉会中の継続審査について

午前9時55分 開 会

○吉方明美委員長 ただいまから教育民生常任委員会を開きます。

1 付託議案について(議案第165号 委員長報告について)

○吉方明美委員長 本日の協議事項は御手元の資料を見ていただいたらわかりますように、12月議会で付託をされました議案第165号、庄原市公立学校設置条例の一部を改正する条例ということで、先日、12月1日に皆さんと協議をしたところですが、それについての経過、そして審査結果を報告する必要がありますので、たたき台として私と副委員長が相談の上でまとめてみました。私が一番心配なのは、質疑と意見の区別がなかなかつきづらくて、こういった区別の仕方でもいいのだろうかということを皆さんの知恵を借りながら整理していきたいと思います。5分くらい休憩をとりますので、その間読んでください。

午前9時56分 休 憩

午前9時58分 再 開

○吉方明美委員長 休憩を閉じます。

○五島誠委員 読ませていただく限り、かなりわかりやすくまとめていただいていると思うので、私はこれで大丈夫ではないかなと思います。ただ1点、本会議でどんな答弁があったのかということをお聞かされたときの対応として議事録なり摘録なりを手元に持っておられたらそれでいい。あとは本当にうまいことわかりやすくまとめてあるのではないかなと思いましたので、いいと思います。

○吉方明美委員長 下のほうの主な意見としてはと書いている①の部分。これは質疑に入るのか意見に入るのか私も確信が持てずにここへ上げたのですが、どうですか。このままでいいですか。

- 五島誠委員 質疑の①にも近いものがある。質疑としても意見としても出されていたので、質疑と意見両方にこういう形で書かれていたらいいのではないかなと思います。
- 谷口隆明委員 異議はないのですが、質疑の①の文章ですけれど、あくまで議決はこの部分でありという部分がわかるかなと。この部分は何ですかと聞かれるような気がした。これでわかればいいのですけれど、皆さんわかりますか。
- 吉方明美委員長 少し不十分かな。もしもう少しわかりやすく具体的にするとすれば。
- 五島誠委員 この部分はいくまで改正条例案の文章がこれでは不適切でないかなという質問だったと思うので、改正条例案とかそういう形でもいいのではないかなと思います。
- 吉方明美委員長 この部分を改正条例案という表現にしたほうがわかりやすい。谷口委員はどう思われますか。
- 谷口隆明委員 それでいいと思います。
- 吉方明美委員長 皆さんどうですか。いいですか。
- 〔「はい」と呼ぶ者あり〕
- 吉方明美委員長 別表と一緒に見てくれと執行者は言われているのだけれど、改正条例案だからそういうふうに修正して報告したいと思います。ほかの点について何か気がついたことがあれば。
- 〔「なし」と呼ぶ者あり〕
- 吉方明美委員長 ではこういった形で委員長報告をさせていただきます。協議事項1番については以上をもって終わります。
-

2 閉会中の継続審査について

- 吉方明美委員長 続いて2点目の閉会中の継続審査についてということで、3月議会まで空くわけなのですが、その間継続して審査する項目をどれとどれを残すかということについて考えてほしいと思います。参考として書いてある4点は継続中なのですけれども、いかがいたしましょうか。
- 五島誠委員 前々回ぐらいの委員会ときに4点全て残してということで確認されたと思います。本定例会で特段報告する予定はなかったと思いますので、それでよろしいのではないかと思います。
- 吉方明美委員長 適正配置について中間報告をしたあとまた執行者に説明を求めた。あのときの報告が残っているので、3月議会ときにはそれをしたいと思います。その原稿ができたならまた皆さんに目を通してもらうようになりますので、そういうつもりでいてください。この閉会中の継続審査事項については皆さんこれでよろしいですか。こういった形で4点ほど残していきたいと思います。それでは以上をもって本日の協議事項については終わりますが、その他について皆さんから何かありましたら。
- 五島誠委員 先ほど閉会中の継続審査が4点に決まったと思うのですけれども、先ほど委員長もおっしゃられたように、この定例会終了後の委員会日程というか、どういう形で進めていくかだけはきょう少し確認して終わっておいたほうがいいのかと思うのですけれども。
- 吉方明美委員長 次の日程に上げる事項とすれば、生活交通のことでアンケートを何とかと副委員長が言われていましたよね。
- 近藤久子副委員長 課長から今は生活通行に関して御報告する内容はないと。東城の場合は1月30

日に各自治振興区からの聞き取り調査をされております。自治振興区それぞれの課題を出してくれということで代表者の方がお集まりなっているいろいろと協議をされたと聞いております。いろんな意見が出たので、それをまとめるのが大変だと参加された方もおっしゃっていましたが、東城地域はそういうところだけ聞いております。他の地域についてどういう聞き取り調査をされたのかはまだ確認しておりません。

○吉方明美委員長 その後の経過について聞く必要があろうと思いますけれど、今コロナ禍でいろんな意味で集まることそのものが難しい状態になっているので、執行者に説明する資料が整っているかどうかということもあります。

○坂本義明委員 趣旨とはずれるかもしれないが、備北交通が山内と東自治振興区でフリーパスというものを実行しているのです。2,000円でパス券がもらえるのですよ。乗って見たが、乗ってみるまでが大変だった。申し込みを全部ネットでしないといけないので、年寄りにできるのかなど。余談なのだけれど、自分もここでやってもらって、使えないから備北交通に行ってまた教えてもらってできるようにしてもらったのだけれど、それに免許証を返すぐらいの人が対応できるのかなという思いがした。それを今から進めていこうとしたら、それこそ自治振興区などでよく知っている人がそのやり方を教えてあげたり、それを代行してあげるとかしないと無理なのではないかな。あと乗せてもらってアンケートか何かあったら書かないといけないと思う。自分は車に乗るけれど、例えば、ここへ来るときに田園文化センターにも行ってみたいとかということになると、また歩くかひまわりバスみたいなものを使うとか、とにかくいろんなものと組み合わせてやらないと動けない。病院だけに来る人、買い物だけに来る人は問題ないかもしれないが、出てきて二つ三つの仕事をしようと思ったら大変だということがあって、どちらにしてもそういうことになってくるのだろうけれど、一番感じたのが申し込みの方法、アプリでしないといけないということが75歳にも80歳にもなった免許証を返すような人にできるかな。2、3回すればできますよと言うけれど。そういう体験をしたところです。

○吉方明美委員長 ただ、今のはまだ実験中でその地区としての課題の整理ができていないだろうし、その地区の課題の整理ができたとしても執行者がそれをどういうふうに把握して分析しているかということもあるので、執行者から私たちが話を聞くのはもう少し先になるのかなど。今、坂本委員は直接体験されたということで、難しかったのですか。

○坂本義明委員 やらないとできないから、ついていくくらいかな。

○吉方明美委員長 わかりました。具体的な日程なのですが、何を取り入れて次の日程を決めておくかということなのですが、なかなかこの時期に執行者の説明を求めることができるぐらい資料が集まっているかどうかという心配がある。

○五島誠委員 今、執行者の説明を求める事項が難しいということであれば、先ほど委員長おっしゃられたように、例えば、今回の3月議会は2月の半ばぐらいには始まるのではないかなということもあるし期間が大変短いので、特に4件上げられた内の3件については報告も結構なボリュームで必要になってくることだろうと思うので、一つずつ進めておかないと今度はタイトな予定になって間に合わないということもあろうと思うので、先ほどおっしゃられた、例えば、教育条件整備のところの最終まとめを少しずつ始めていくというようなところで委員会で議論するとかということも必要なのではないかなと思うので、そういったところから進めていければどうかなと考えました。

○吉方明美委員長 この2年間の最終まとめだけれど、この件については第2、第3のグループがある

なのでこの項目そのものはずっと継続していくのではないかと思うのですが、五島委員が言われているのはこの2年間のまとめということでいいですか。

○五島誠委員　この委員会はもう少しで任期がきますが、どちらにしてもこの件については当期としての最終報告になると思います。またそれ以降については改選後の方々の判断になってくるので、一たんはけりをつけておかないといけないと思います。

○坂本義明委員　言われていることはわかるのだけれど、実際にはできませんよね。けりが見つからない。もっと先があることであるし、中間報告ばかりみたいになってくる。

○谷口隆明委員　継続する問題ですが、これまで調査してきているんな見解が出ているので、そのことをまとめて報告するというので。確かにこの委員会はこれで終わりますから継続というわけにいかない。新しい委員会が引き受けてやるわけですから、この委員会としてのきちんとしたまとめをして次へ引き継ぐという意味でも、資料を残しておくという意味でも到達点と課題などをそれぞれ簡潔にまとめて報告すべきだと思います。そういう意味で次のことは次のことなので考えることはできないので、今までの結果についてきちんと報告しておくべきだと。

○吉方明美委員長　区切りをつけるということで、4項目全てのまとめを一応しておくということですね。

○谷口隆明委員　できている範囲でしかできないので、できている範囲の中できちんとまとめておくことが必要だと思います。

○吉方明美委員長　今までそれぞれの項目については要所要所で区切りをつけた報告をしているので、それをコンパクトにまとめて、先ほど言われた一定の到達点と課題についてということぐらいでまとめ上げるということでしたほうがいいですか。副委員長、どうですか。

○近藤久子副委員長　そうすると、子育て世代包括支援センター事業に関することはことし出発したので不安定な部分はあるのですが、事業が始まって恐らく課題も見つかっているし、我々の思い以上のことと我々が思っているまで到達していない部分とがあると思うのです。担当課にも課題として出てきたことがあると思いますので、担当課から事情を聞く機会もいると思います。そうでないかわからない。まとめようがないかなと思う。

○吉方明美委員長　そうですね。推測だけでまとめ上げることができないので、担当課の意見を聞いたほうがいいかもしれない。

○近藤久子副委員長　2年がかりで取り組んできましたので、進捗状況を聞く。

○吉方明美委員長　では早速その意見を聞く場を設ける。1月に入って15から20日ぐらいの間でしたほうがいいですね。年内は難しそう。本会議の一般質問を年が明けて5、6、7日あたりです予定なのですか。

○近藤久子副委員長　1月になることだけは確かですね。

○吉方明美委員長　10日から16日あたりで一回設定しましょう。執行者へ伝えておく必要があるのでスケジュールを。

○五島誠委員　17日が来ないと定例会の会期延長がどうなるかわからないのですが、一つ言えることは15日に議長会の議員研修がございますので、恐らくその日はどうなっても本会議はないだろうと。本会議はできないのでこの日の午前は空いている。この日に委員会は可能ではないかなと。

○近藤久子副委員長　一つの候補として1月15日の午前中。もちろん担当課との兼ね合いもありますの

で、もう1日ぐらいありませんか。17日には議運で大体の日程が決まりますから。

○五島誠委員　それ以降の日程についてはまだ余り入っていないですし、それ以降まで引っ張るとはさすがに考えにくいので、それ以降の日程でしたらまだいかようにもなるのではないのでしょうか。

○吉方明美委員長　とりあえずは議運の中身を聞かせてもらって、議会全体のスケジュールを見てから。とりあえず1月15日の午前10時からを設定して、時間がとれるかどうか執行者へ相談して、それを踏まえてまた次のスケジュールを組んでいこうということでもいいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○吉方明美委員長　そのほか皆さんから何かありませんか。

○五島誠委員　教育条件整備のまとめに入るものもあわせて行えるのではないかと思うのですが。

○吉方明美委員長　つい最近教育委員会と話をした分の報告ができる状態になっている。もう摘録をもとに3月議会で報告するようにつくっている。クエスチョンとアンサーという表現でつくっているのですが、あれ以上に何をまとめるのか。

○五島誠委員　教育委員会にいろんな質問を投げかけて、それを受けてのまとめがあるということだったと思う。それを受けて皆さんで最終議論をさせていただいて、委員会としての課題の整理だったりできたところ整理であったり、最終の区切りをつけないといけないというところでそれを1回でできるのか2回でできるのかはわからないですし、タイトな日程の中なのでもう既にそこに着手しないと間に合わなくなるのではないかということで先ほども申し上げさせていただいたので、日程の中に入れておいていただいて、委員間での議論も十分できたとはまだ思っておりませんし、皆さんで御意見を交わしながら最終まとめをつくっていくというのがやはり委員会としてはいいのではないかなと思います。

○吉方明美委員長　教育条件整備について執行者との話し合いの場を持つこととあわせて委員間の意見交換といったところへ重点を置いたほうがいいのか。

○五島誠委員　前々々回の委員会の際にもなかなかこれ以上の調査は難しいのではないかという結論をこの委員会を出して、ならば最終のまとめをしようとしたときに、今までずっと調査してきたものを最後にまとめて、その上で何が足りなかったとか、まだ何が議論することが必要なかというところも含めて委員同士で意見をきちんと整理して、3月定例会のときにうちの委員会としてはここまで調査をしてきましたという最終の報告があると思うので、特段誰かをお招きしてということは今のところ必要ないのではないかなと思います。

○吉方明美委員長　一応摘録をもとに11月11日に執行者と話をしたときの分をまとめている。クエスチョンとアンサーという形で質疑応答をやっているので、これを一たん皆さんに読んでもらった上で、次の委員会を開くときには委員間同士の意見交換をする一つの材料にして、思い出すという意味も含めてしてもらうようにお配りしておいたほうがいいと思うのですが、どうですか。3ページにわたってあるのでコピーしたものをきょう渡します。一応たたき台だと思って読んでください。では教育条件整備と子育て世代は一応これで解決して、生活交通についてはどうしますか。

○五島誠委員　執行者から説明できるものはないということではありましたが、そうは言いましても新年度予算に係る審査が3月定例会で始まるので、やはりその前に一度は現状を聞いておく必要があると思いますし、それを聞いた上で最終のまとめに入るという判断でよろしいのではないかなと思います。

- 吉方明美委員長 3月議会では新年度予算の審査もあつたりするし、現状を聞いて最終のまとめをするというスケジュールがどうだろう。
- 坂本義明委員 今まで委員会でやっているいろんなことがあるではないですか。例えばオンラインでMa a Sをやってみたりとかもあるし、やったものについて列挙して、またそのことについて議論して深めるようにするか、もうそのあたりで一応まとめておくようにするしかないのではないかと。公共交通自体がまだ実際に試行錯誤している。
- 吉方明美委員長 この間オンラインでやったのですが、そういうことを踏まえて執行者から進捗状況と到達点のようなものをもう一回聞き出すという場面をつくるかどうか。
- 五島誠委員 一度はそれをしておかないと、新しい計画は今年度中に策定ということもありますし、そこまでの議論について我々はまだ何も調査していないところなので、いずれにしても3月で最終報告をするということになると、やはり一定のまとめをする上では必要なことだと思います。
- 吉方明美委員長 これも執行者から話を聞くということで、感染症対策はどうしましょう。
- 五島誠委員 こちらについては他の審査あるいは調査の中で関連するところでされていて、この委員会としてこの継続審査事項の中で議論をしたことはないのと、そのように事実をきちんと述べて報告に代える以外に方法はないのではないかと思います。
- 吉方明美委員長 感染症対策は全体的な感染症ではなくて、密にならないとかあくまで学校のということでスタートしたと思うのですけれど。
- 五島誠委員 基本的には何か不測の事態が起きたときのために、何が起こってもこの委員会がすぐ開けるようにということで継続審査事項に入れておいたと思う。そういったことがなかったのが事実なので、この委員会として調査することはなかったということで、ほかに方法がない。
- 吉方明美委員長 徳永委員、感染症対策についてどうですか。
- 徳永泰臣委員 五島委員が言ったとおりだと思います。
- 吉方明美委員長 谷口委員、どうですか。
- 谷口隆明委員 これについては項目に上げていましたが、多分これ自身でやったことはないと思うので、現時点ではまとめきれないのでないかなと。
- 吉方明美委員長 状況はみなさんがおっしゃったとおりで、特になかった。
- 近藤久子副委員長 生活交通に関することについては、以前の段階では説明する事項についてはありませんと。時期を待ちましょうということだったので、改めて担当課にどのような資料が提示できますかというところですよ。
- 吉方明美委員長 教育条件整備と感染症対策を除いた2点についてはそれぞれ執行者を招いて現在の進捗状況と課題について聞いていこうということだと思います。日程について、とりあえず子育て世代については1月15日の午前中ということは決まりましたが、執行者の都合もあるので一応事務局で日程調整をしてもらうことと、生活交通と教育条件整備については17日の議運の結果を見てから1月のスケジュールへ入れ込んでいこうということによろしいですか。
- 〔「はい」と呼ぶ者あり〕
- 吉方明美委員長 ではそのようなスケジュールで進めていきたいと思います。そのほかないですか。
- 〔「なし」と呼ぶ者あり〕
- 吉方明美委員長 以上をもちまして、本日の教育民生常任委員会を終わります。

午前10時28分 閉 会

庄原市議会委員会条例第 30 条の規定により、ここに署名する。

教育民生常任委員会

委員長 吉方明美